



9月23日「手話言語の国際デー」に浜松アクトタワーが ブルーにライトアップされます！

毎年9月23日は、手話言語の国際デーです。手話言語への認知を広めるため、施設や名所をブルーにライトアップする取り組みが世界的に展開されます。

静岡県内でも、8市で公共施設等のライトアップが計画されているなか、浜松市においては、浜松ろうあ協会と障害保健福祉課の共同による取り組みの一環で、「アクトシティ活性化委員会」からの協力を得て、浜松アクトタワーのライトアップが実現される運びとなりました。

なお、本市では平成28年度に「浜松市手話言語の推進に関する条例」を制定し、「手話は言語である」との認識に基づき、手話への理解の促進及び手話の普及を図っています。

◆ブルーライトアップの概要

点灯日時 9月23日（月・祝）午後6時～午前0時

※雨天時は中止となります。

点灯場所 浜松アクトタワー 屋上ヘリポート下部

備考 青色は世界平和を表し、手話言語の国際デーのテーマカラーです。



※写真は、昨年度ブルーにライトアップされたアクトタワーの様子。

◆当日の動きについて

浜松ろうあ協会の会員20人が、アクト通り（地域情報センター近くの広場）に集合し、午後6時の点灯開始を見届けた後、集合写真を撮影します。

手話通訳者も同行していますので、ぜひ取材方をお願いします。

【手話言語の国際デー】

毎年9月23日（※）は手話言語の国際デーとして、2017年12月に国連総会で決議され、「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろうあ者の人権が完全に保障されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進する」とされています。 ※9月23日は1951年に世界ろう連盟が設立された日です。

【問い合わせ】 浜松市 障害保健福祉課

Tel.053-457-2864



SDGs 未来都市・浜松
市民協働で築く「未来へかがやく創造都市・浜松」